

山梨県文学館協議会資料

平成28年3月3日(木)

山梨県立文学館

目 次

ページ

<u>山梨県文学館協議会名簿</u>	1
<u>山梨県立文学館活動報告(概要)</u>	2
<u>施設利用状況</u>	3
<u>観覧者数の推移</u>	4
<u>企画展等一覧</u>	6
<u>教育普及事業について</u>	8
<u>資料情報課事業一覧</u>	13
<u>指定管理者活動報告</u>	16
<u>県立文化施設外国人対応拡充事業内容及び進捗状況</u>	19

山梨県文学館協議会委員名簿

任期：平成27年9月29日～平成29年9月28日

区分	氏名	役職	出身分野（勤務先等）
委嘱	わたなべ よしひと 渡邊 慈仁	県市町村教育委員会連合会代表	社会教育関係 （富士吉田市教育委員会 教育長職務代理者）
"	ほりうち みえこ 堀内 美恵子	県社会教育委員代表	社会教育関係 （山梨県社会教育委員、山梨県連合婦人会 副会長）
"	つたき まさきよ 蔦木 雅清	山梨文芸協会事務局長	学識経験者（山梨文芸協会事務局長）
"	むこうやま ふみと 向山 文人	報道関係	学識経験者（山梨日日新聞社論説委員長）
"	うえまつ ゆうじ 植松 裕二	報道関係	学識経験者（テレビ山梨放送本部・報道制作局長）
"	しんばし やすのり 新橋 靖典	報道関係	学識経験者（NHK甲府放送局副局長）
"	いけだ なおたか 池田 尚隆	山梨大学教授	学識経験者
"	こすげ けんいち 小菅 健一	山梨英和大学教授	学識経験者
"	ひろせ たかよし 廣瀬 孝嘉	元山梨県教育長	学識経験者
"	なかじま ようこ 中島 葉子	公募委員	家庭教育関係者
"	はやかわ ふみか 早川 史香	公募委員	家庭教育関係者
"	ひなた としこ 日向 俊子	公募委員	家庭教育関係者
"	おとぐろ ゆきえ 乙黒 幸江	前中央市立玉穂生涯学習館館長	家庭教育関係者
任命	しみず ちはる 清水 千春	県公立小中学校長会代表	学校教育関係 （甲斐市立竜王北中学校長）
"	こいしかわ まさふみ 小石川 正文	県高等学校長協会代表	学校教育関係 （富士河口湖高等学校長）

山梨県立文学館活動報告（概要）

本館に求められるもの

県民の価値観の多様化・余暇活動の関心の高まりとともに、心の豊かさや生きがいを求めて、文化活動に対する質の向上やニーズも一段と高く、幅広いものとなってきている。このような中、文学に対する知識・教養の向上をはかり、県民文化の発展向上に寄与することを目的として設置されている山梨県立文学館には、次のものが求められている。

【展示／見る】文学史に残る作家と作品を紹介する企画展や特設展と、山梨県出身、ゆかりの文学者を展示する常設展示の一層の充実をはかる。

【教育普及／学ぶ】生涯学習、教育課程における学習など、多様な学習機会の提供、本県における文学、創作活動の充実、発展、その場の提供。

【資料情報／収集・保存・公開】山梨県にゆかりのある作家の作品（資料）を収集保存し、活用する。

【付加価値・魅力／たのしむ】本来の文学館機能に加え、付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供。

- 平成27年度は、山梨県立文学館のあるべき姿や求められる姿を考究すべく制定された「基本理念」（平成25年4月1日制定）を自覚し実践するとともに、「雲母」創刊100年を記念した企画展及びそれに併せた俳句大会を実施し、さらに魅力ある展示を実施、解説に力を入れるなど積極的な情報発信を行った。また、戦後70年にちなんだ講座や展示を実施した。

平成27年度の活動

【展示／見る】〈魅力ある展示へ〉

常に新しい資料の常設展と魅力あるテーマの企画展を展開

〈常設展〉年四回春夏秋冬展示替えに加え、次の資料を期間限定公開また夏～冬は特別コーナーを設置

春：武田百合子「富士日記」原稿他 夏：若山牧水生誕130年 秋：金子光晴生誕120年・没後40年冬：秋山秋紅生誕130年

第1室 山梨の文学風土（甲斐のうた・甲州の近世文学） 樋口一葉（朗読コーナー）

第2室 山梨出身ゆかりの文学者たち
井伏鱒二・太宰治・檀一雄・山本周五郎・深沢七郎・山崎方代等 21作家のコーナー

第3室 芥川龍之介 生涯（誕生・少年時代・作家として・晩年）・書画・俳句・山梨との関わり
朗読コーナー

第4室 飯田蛇笏・飯田龍太記念室 生涯と作品

第5室 前期(9月まで) 小説・評論・随筆・翻訳・ジャーナリズム・戯曲・脚本・童話・童謡
後期(3月まで) 詩・短歌・俳句・川柳・漢詩

〈春の特設展〉「田中冬二展 なつかしい日本の風景」4月～6月

〈夏の特設展〉「芥川龍之介の夏休み」7月～8月

〈秋の企画展〉「雲母」創刊100年記念「俳句百景 季節を生きる喜び」9～11月

〈新収蔵品展〉「お宝そろいぶみ」1月～3月

【教育普及／学ぶ・創る】〈文学に親しみ、文学をたのしみ、考える機会の提供〉

社会教育、学校教育と連携をはかりつつ、年間を通じて、文学に触れ、味わい、楽しみ、考えることのできる機会を提供する。

○入門のための文学創作教室〈4月 詩の創作教室・5～6月初心者短歌教室〉

〈活動内容〉

春の特設展、秋の企画展関連事業・朗読公演会・教師のための学習会・文学散歩2回（一般）、子ども映画会・ワークショップ・年間文学講座・名作映画鑑賞会・読書会（協力会）・チャレンジ文学館 夏休みチャレンジ文学館・ジュニアインターンシップ・文学解説・各種講師派遣事業・移動文学館・リーディングシアター2015 in 文学館・戦後70年連続講座

〈第24回やまなし文学賞〉小説・研究評論2部門で実施 11月末締め切り H28年3月2日発表

【資料情報／収集・保存・公開】〈資料の保存と公開〉

・資料を手に取り文学者を身近に感じることができる機会の提供

○閲覧室資料紹介・田中冬二の世界・戦後70年児童雑誌が描いた戦中・戦後・やまなしの文学碑散歩 雲母100年に寄せて・映像になった文学作品・

ノーベル医学・生理学賞受賞大村智先生寄稿掲載雑誌「中央線」

○文学者の誕生日にちなんだ資料紹介・飯田蛇笏・山本周五郎・宮沢賢治・八木義徳・与謝野晶子・深沢七郎・中村星湖

○書庫見学 6/13（土） 11/20（金・県民の日） 午前・午後各1回

【付加価値魅力／楽しむ】〈魅力ある文学館〉

協力会員による企画展・常設展の解説ボランティアの育成と実施

芸術の森公園アートツアー（SPSやまなし自主事業）ミュージアム甲斐 in（会員）募集事業

J R・県観光推進機構との連携等による積極的な広報

平成28年度の活動

【展示／見る】〈魅力ある展示へ〉

常に新しい資料の常設展と魅力あるテーマの企画展を展開

〈常設展〉年四回春夏秋冬展示替えに加え、次の資料を期間限定公開また夏～冬は特別コーナーを設置

春：芥川賞作家 李良枝 夏：与謝野晶子 秋：武田泰淳没後40年 冬：詩人 米澤順子

第1室 山梨の文学風土（甲斐のうた・甲州の近世文学） 樋口一葉（朗読コーナー）

第2室 山梨出身ゆかりの文学者たち

井伏鱒二・太宰治・檀一雄・山本周五郎・深沢七郎・山崎方代等 21作家のコーナー

第3室 芥川龍之介 生涯（誕生・少年時代・作家として・晩年）・書画・俳句・山梨との関わり
朗読コーナー

第4室 飯田蛇笏・飯田龍太記念室 生涯と作品

第5室 前期(9月まで) 小説・評論・随筆・翻訳・ジャーナリズム・戯曲・脚本・童話・童謡
後期(3月まで) 詩・短歌・俳句・川柳・漢詩

〈春の特設展〉「辻嵐外 甲州の近世俳人」4月～6月

〈夏の特設展〉「宮沢賢治 保阪嘉内への手紙」7月～8月

〈秋の企画展〉「北杜夫展」（仮称）9～11月

〈新収蔵品展〉1月～3月

【教育普及／学ぶ・創る】〈文学に親しみ、文学をたのしみ、考える機会の提供〉

社会教育、学校教育と連携をはかりつつ、年間を通じて、文学に触れ、味わい、楽しみ、考えることのできる機会を提供する。

○入門のための文学創作教室〈5～6月初心者短歌教室 5月の創作教室〉

〈活動内容〉

春の特設展、秋の企画展関連事業・朗読公演会・教師のための学習会・子ども映画会・ワークショップ・年間文学講座・名作映画鑑賞会・読書会（協力会）・チャレンジ文学館 夏休みチャレンジ文学館・ジュニアインターンシップ・文学解説・各種講師派遣事業・移動文学館・校内文学館（仮称）

〈第25回やまなし文学賞〉小説・研究評論2部門で実施予定 11月末締め切り H29年3月初め発表

【資料情報／収集・保存・公開】〈資料の保存と公開〉

・資料を手に取り文学者を身近に感じることができる機会の提供

○閲覧室資料紹介＝やまなしの文芸同人誌－私の表現世界・宮沢賢治童話の世界・マンボウ先生の作品たち－北杜夫の世界－芥川賞、直木賞の小説を味わう

○文学者の誕生日にちなんだ資料紹介・木々高太郎・新田次郎・村岡花子・辻邦生・石原八束・檀一雄・李良枝

○書庫見学 6/11（土） 11/20（日・県民の日） 午前・午後各1回

【付加価値魅力／楽しむ】〈魅力ある文学館〉

協力会員による企画展・常設展の解説ボランティアの育成と実施

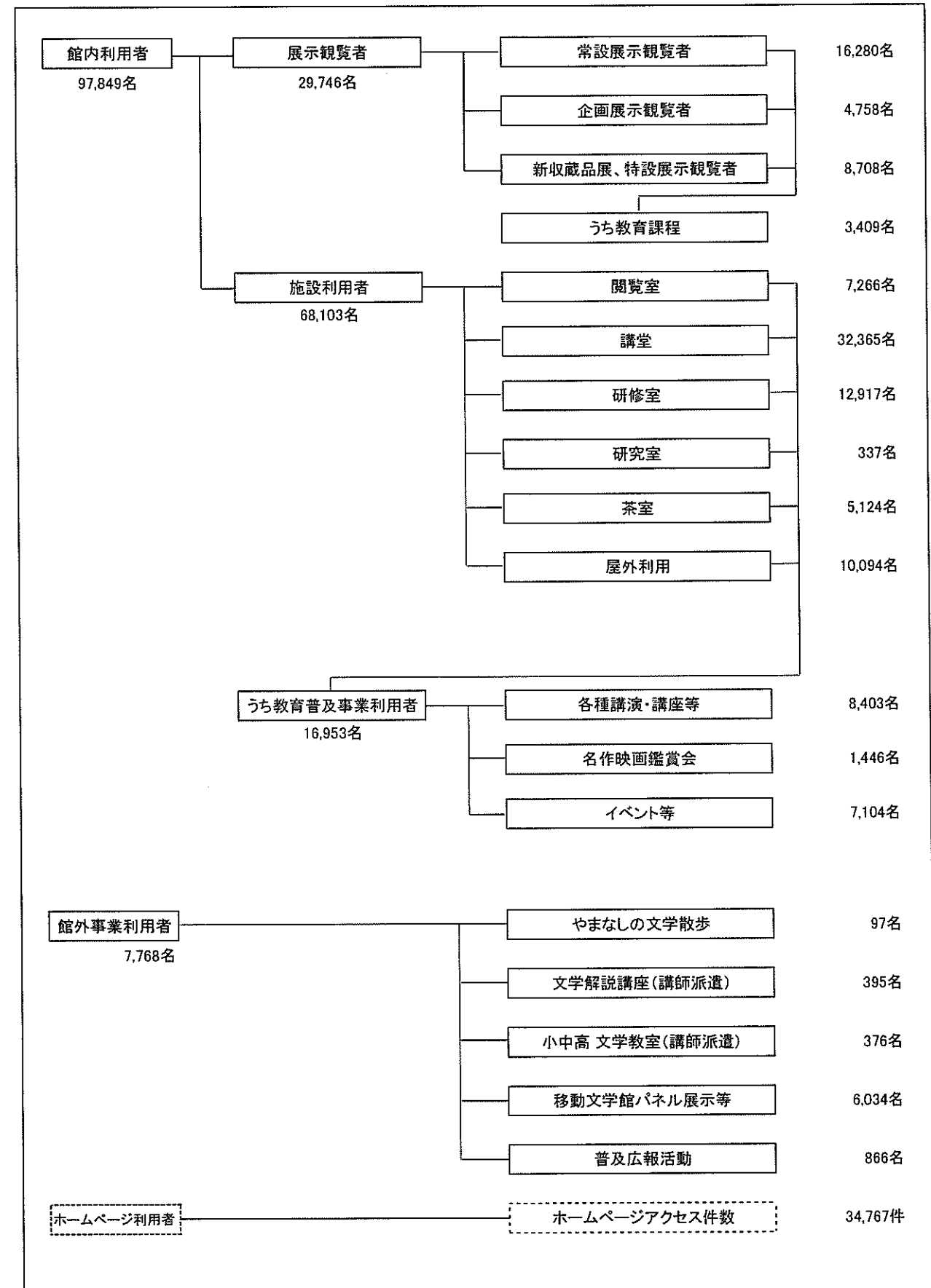
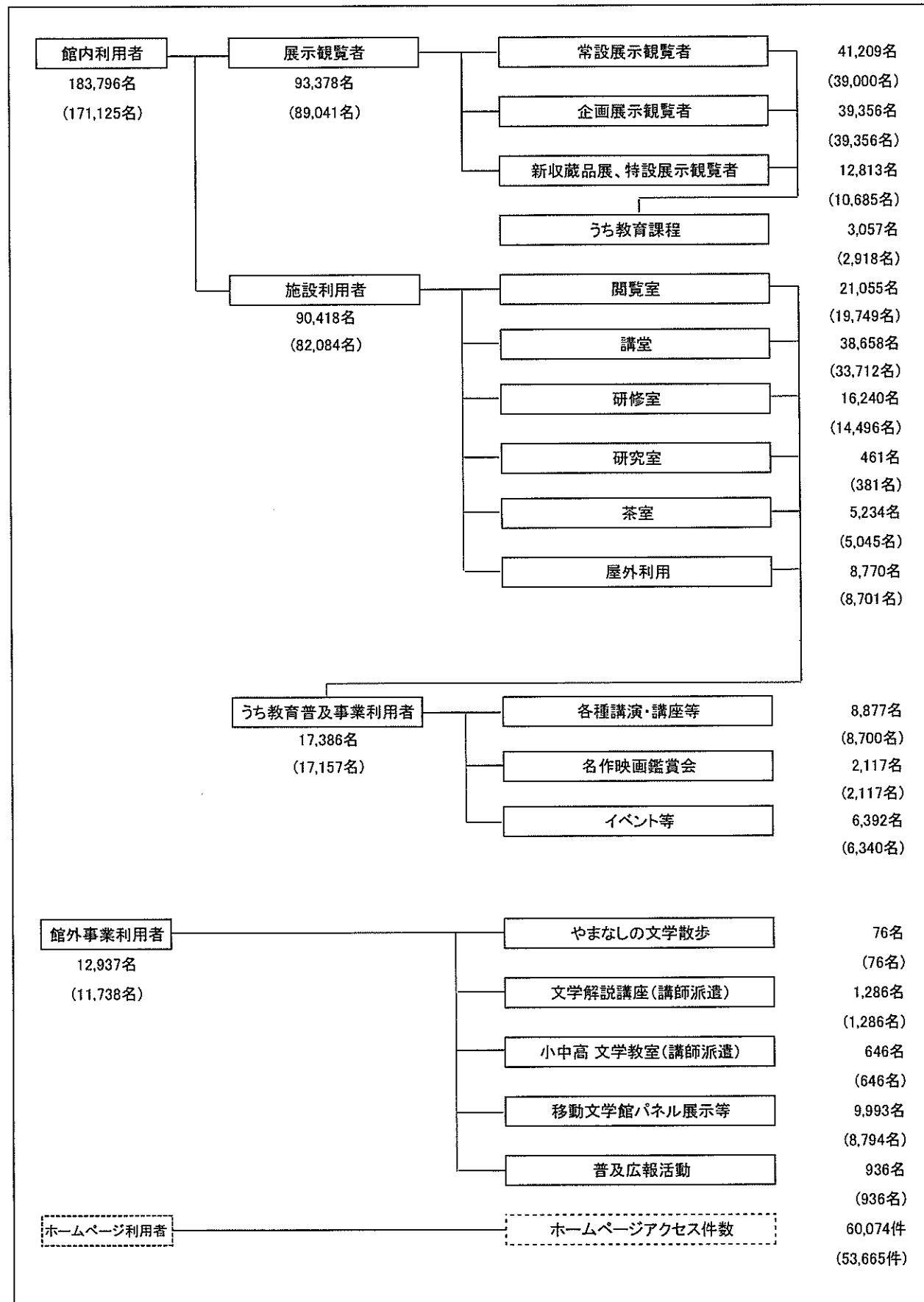
芸術の森公園アートツアー（SPSやまなし自主事業）ミュージアム甲斐 in（会員）募集事業

J R・県観光推進機構との連携等による積極的な広報

文学館における「利用者」の状況

平成26年度実績。()内は1月末現在

平成28年1月末現在



○文学館の利用者とは、文学館の施設、提供するサービスを利用した者および文学館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。

文学館の観覧者数の推移

常設展及び企画展の観覧者の状況は、次のとおりである。

年度	開館日数	常設展観覧者数	企画展観覧者数	合計
H1	34	10,008	42,544	52,552
2	298	79,124	20,233	99,357
3	296	59,616	22,059	81,675
4	292	46,945	21,047	67,992
5	291	41,812	8,271	50,083
6	290	44,279	29,874	74,153
7	294	35,409	14,885	50,294
8	294	31,536	16,804	48,340
9	291	29,730	8,205	37,935
10	293	32,209	15,433	47,642
11	296	20,652	9,832	30,484
12	299	19,258	7,786	27,044
13	225	17,901	10,259	28,160
14	301	19,487	8,805	28,292
15	302	18,641	8,535	27,176
16	302	18,117	12,790	30,907
17	303	15,008	7,232	22,240
18	311	16,084	7,116	23,200
19	311	19,676	9,795	29,471
20	307	14,908	9,416	24,324
21	295	19,374	13,993	33,367
22	307	21,085	17,983	39,068
23	311	17,280	8,371	25,651
24	311	24,660	4,641	29,301
25	306	23,749	5,620	29,369
26	308	41,209	39,356	80,565
27	259	16,280	4,758	21,038
計	7,727	754,037	385,643	1,139,680

平成27年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数	1日平均
4	26	1,399	54
5	27	1,981	73
6	25	1,715	69
7	28	1,748	62
8	28	3,530	126
9	26	991	38
10	28	1,661	59
11	27	2,389	88
12	24	359	15
1	20	507	25
2			
3			
計	259	16,280	63

平成26年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数	1日平均
4	27	3,674	136
5	27	6,315	234
6	25	9,358	374
7	27	3,014	112
8	29	9,090	313
9	25	1,972	79
10	29	1,935	67
11	27	2,571	95
12	22	630	29
1	20	441	22
2	24	720	30
3	26	1,489	57
計	308	41,209	134

1月 まで	258	39,000	151
----------	-----	--------	-----

前年比 41.7%

観覧者(常設展+企画展+特設展+新収蔵品展)

合計 1,422,860名

特設展観覧者数 217,761

新収蔵品展観覧者数 65,419

企画展観覧者数

年度	企画展名	開催日数	観覧者数	1日平均
1	山梨の文学	87	42,544	489
2	書簡の文学	51	9,877	194
2	樋口一葉展	33	10,356	314
3	旅の文学	33	4,694	142
3	芥川龍之介展	48	17,365	362
4	与謝野晶子と「明星」	38	9,471	249
4	飯田蛇笏展	56	11,576	207
5	現代の女性作家	42	8,271	197
6	山崎方代展	54	6,020	111
6	中村星湖展	54	5,842	108
6	近代文学とミレー展	51	18,012	353
7	井伏鱒二	68	10,294	151
7	田中冬二展	43	4,591	107
8	宇野千代の世界	33	8,865	269
8	北巨摩の文学	93	7,939	85
9	前田暁・田山花袋・窪田空穂	56	3,448	62
9	現代歌人の宴	56	4,757	85
10	画文交響 飯田蛇笏をめぐる画人たち	55	8,334	152
10	山本周五郎の世界	56	7,099	127
11	やまなし・女性の文学	56	4,586	82
11	山梨の文学-21世紀へ-	91	5,246	58
12	画文交響 明治末期から大正中期へ	56	2,835	51
12	太宰治と檀一雄	56	4,951	88
13	夏目漱石展	57	5,853	103
13	富士百景	54	4,406	82
14	芭蕉展	33	4,297	130
14	松本清張と木々高太郎	56	4,508	81
15	中里介山「大菩薩峠」の世界	57	3,514	62
15	芥川龍之介と菊池寛・久米正雄	56	5,021	90
16	樋口一葉展Ⅰ	44	4,165	95
16	樋口一葉展Ⅱ	55	8,625	157
17	「赤い鳥」と「少年倶楽部」の世界	52	3,090	59
17	山の文学展	56	4,142	74
18	辻邦生展	53	2,902	55
18	正岡子規とその時代	57	4,214	74
19	高村光太郎 いのちと愛の軌跡	53	4,792	90
19	宮沢賢治 若き日の手紙	53	5,003	94
20	芥川龍之介の手紙 敬愛する友 恒藤恭へ	53	3,178	60
20	飯田龍太展	53	6,238	118
21	太宰治展	52	7,544	145
21	樋口一葉と甲州	59	6,449	109
22	山崎方代展	50	3,589	72
22	くじらぐもからチックタックまで-小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展-	31	10,495	339
22	井伏鱒二と飯田龍太	53	3,899	74
23	文芸映画のたのしみ	45	4,042	90
23	深沢七郎の文学	47	4,329	92
24	石川啄木	52	4,641	89
25	与謝野晶子展	53	5,620	106
26	村岡花子展	69	34,844	505
26	谷崎潤一郎展	54	4,512	84
27	俳句百景展	60	4,758	79
	計	2,733	385,643	141

特設展観覧者数

年度	名称	開催日数	観覧者数	一日平均
2	「山梨と高浜虚子」	33	8,785	266
3	「辻嵐外と嵐外十哲」	33	8,996	273
3	「たけくらべの世界」	36	10,378	288
3	「映画と文学」	36	9,814	273
3	「文学者の扇面と年賀状 子規がいて、漱石がいて、さうして…」	22	2,327	106
4	新収蔵資料より「近世の俳人 五味可都里と辻嵐外」	48	12,152	253
4	「佐野四郎の世界-富士見ゆる丘より」	54	6,650	123
5	「やまなしの自然と文学」	56	6,973	125
5	「五味可都里と蟹守の周辺」	53	8,648	163
5	「芥川龍之介 草稿の世界」	66	8,876	134
5	「野尻抱影 書簡の世界」	51	5,519	108
6	「歌人の手紙」	33	4,220	128
7	「やまなし文学賞の受賞者たち」	44	3,756	85
7	「中村星湖への手紙」	56	3,324	59
8	「『豹・レオパール』の詩人たち -宮田桐夫資料より-」	24	1,861	78
8	「蛇笏山脈の人々 -西島表南・松村蒼石・榎本虎山-」	57	3,629	64
9	「芥川龍之介の草稿」	55	5,932	108
9	「村松定孝氏収集」	32	1,274	40
10	「児童文学-山梨ゆかりの作家群-」	50	3,778	76
10	「鳴山草平資料」	23	757	33
11	「山岳関連名著展 -百瀬舜太郎コレクションより-」	41	4,202	102
12	「脚本家・菊島隆三と竹内勇太郎」	34	2,019	59
12	「山梨の文芸誌-大正から昭和初期」	42	1,068	25
13	「やまなしの児童文芸 -「赤い鳥」「金の船/金の星」「童話」を中心に-」	41	2,086	51
13	「山梨の文芸誌-戦後から現代まで-」	41	1,121	27
14	足立源一郎『日本の山旅』スケッチ画と山の文学	66	4,013	61
15	山梨の農民文学	38	1,947	51
16	山崎方代 歌と書の世界	27	2,862	106
17	山梨のアラガ派歌人展 伊藤左千夫・三井甲之・神奈桃村・岡千里・日原無限を中心に	34	1,393	41
18	「赤毛のアン」の世界へ	33	4,138	125
19	天空をめぐる物語 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」	33	4,100	124
20	すべての子どもたちへ 芥川龍之介「蜘蛛の糸」	32	2,909	91
21	H・Cアンデルセン「人魚のお姫さま」-青い瞳の涙-	30	3,027	101
21	収蔵名品展 (常設展観覧料で見せた)	44	3,007	68
22	くじらぐもからチックタックまで-小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展-	31	10,495	339
23	手紙を書こう 作家の手紙をお手本に	35	2,686	77
23	樋口一葉 山梨への手紙	32	2,127	66
24	フランダーズの犬	33	5,034	153
24	飯田蛇笏展	53	6,553	124
24	至宝展 (国文祭関連で常設展観覧料で見せた)	54	3,490	65
25	富士山と文学	63	4,549	72
25	かいけつゾロリ展	33	8,621	261
26	本のおしゃれ展 (特別コーナー村岡花子と柳原白蓮)	34	10,309	303
27	田中冬二展 なつかしい日本の風景	50	3,695	74
27	芥川龍之介の夏休み	41	4,661	114
	計	1,857	217,761	117

平成27年度 企画展・特設展など(実績)

	展覧会名	会期	日数	観覧者数	内 容	備 考
1	特設展 田中冬二展 なつかしい日本の風景	平成27年 4月25日(土) ～ 6月21日(日)	50日間	3,695人	福島県出身の詩人田中冬二(1894～1980)は、日本各地を旅し、やさしく平易なことばで、失われゆく日本の自然や風物をうたいました。 山梨県内では早川町の奈良田や、富士北麓、八ヶ岳南麓などを訪れています。 館蔵資料を中心に、冬二の詩の魅力を紹介しました。	自主企画 ・常設展の一環として開催。
2	特設展 芥川龍之介の夏休み	平成27年 7月11日(土) ～ 8月23日(日)	41日間	4,661人	プールに通ったり、友人と野山を歩いて徒歩旅行をしたり、少年時代の芥川龍之介が活発に過ごした夏休みの様子を、日記や水泳帽子など館蔵資料を使って、紹介しました。	自主企画 ・常設展の一環として開催。
3	企画展 「雲母」創刊100年記念 俳句百景 季節を生きる喜び	平成27年 9月19日(土) ～ 11月23日(月・祝日)	60日間	4,758人	平成27年は、飯田蛇笏・龍太が主宰した俳句雑誌「雲母」の創刊から100年を数えました。 近代俳句が生んだ名句を、季語をキーワードに見つめなおしました。	自主企画
4	新収蔵品展 お宝そろいぶみ	平成28年 1月23日(土) ～ 3月21日(月)	51日間	一 人	平成27年度に新たに収蔵した資料を中心に、作家の原稿や書簡など貴重な直筆資料の数々を紹介しています。	自主企画 ・観覧料無料で公開

平成28年度 山梨県立文学館企画展・特設展予定

名 称	会期	日数	展示内容
特設展 辻 嵐外 甲州の近世俳人	平成28年 4月29日(金・祝) ～ 6月19日(日)	45日間	辻嵐外(1770～1845)は、江戸時代後期、文化・文政期を中心に活躍した俳人です。 生まれは越前の国(現在の福井県)敦賀で、青年時に甲州の俳人、五味可都里を頼って移り住み、以後、住まいを何カ所か移しながら、歿年まで甲斐で過ごしました。 本展では文学館がこれまで収集した資料と共に、県内所蔵者の協力を仰いで多彩な資料を集め、現代の目からみても親しみと共感を呼ぶ作品と書画の魅力を紹介します。 * 常設展の一環として開催
特設展 宮沢賢治 保阪嘉内への手紙	平成28年 7月9日(土) ～ 8月28日(日)	46日間	詩、童話に独自の世界を切り開いた宮沢賢治(1896～1933 岩手県生まれ)。無二の親友であった山梨県韮崎市出身の保阪嘉内(1896～1937)との交友を表す73点の手紙が、平成27年当館に寄託されました。 寄託後初の展覧会として全73通を公開し、賢治と嘉内の友情に迫ります。 * 常設展の一環として開催
企画展 北杜夫展(仮称)	平成28年 9月17日(土) ～ 11月23日(水・祝日)	60日間	小説家北杜夫は、代表作「楡家の人びと」などの純文学作品において高い評価を得る一方で、ユーモアあふれる独特の語り口が人気を博した「どくとるマンボウ」シリーズを発表しました。 『どくとるマンボウ医局記』には、1955(昭和30)年に医師として山梨県立玉諸病院(現・北病院)に勤務した経験が記されています。 本展では代表作だけでなく、20代から30代にかけて同人誌に発表された作品もとりあげるほか、父である歌人斎藤茂吉や友人の小説家辻邦生や埴谷雄高ら多くの文学者や文化人と交わした書簡を展示。 近代文学史に大きな足跡を残した北杜夫の生涯と文学を紹介します。 * 自主企画・企画展
新収蔵品展	平成29年 1月21日(土) ～ 3月20日(月)	50日間	平成28年度に新たに収蔵した資料を中心に、作家の原稿や書簡など貴重な直筆資料の数々を紹介します。 * 観覧料無料

【平成27年度 教育普及事業について】

平成28年1月末現在

1 企画展・特設展関連事業

(1) 企画展

企画展「雲母」創刊100年記念 「俳句百景 季節を生きる喜び」関連事業

月日	事業名・演題	講師	参加人数
10月4日	座談会「季節と日本人—大震災と季語の宇宙」	宇多喜代子(俳人) 長谷川權(俳人) 井上康明(俳人)	228
10月31日	対談「俳句の人間、短歌の人間」	坪内稔典(俳人) 三枝昂之(当館館長)	190
10月10日	講座1「俳諧から俳句へ—歳時記を読む—」	復本一郎 (神奈川大学名誉教授)	101
10月17日	講座2「「季」と近代俳句について」	岸本尚毅(俳人)	107
11月7日	講座3「戦後の生活環境と季語—蛇笏・龍太・「雲母」俳人の作品より—」	瀧澤和治(俳人)	95
11月14日	講座4「「雲母」900号のあゆみ」「季語をめぐる—出品資料のみどころ」	高室有子・中野和子(当館学芸員)	94
11月14日	ギャラリートーク	中野和子(当館学芸員)	49
合計			864

(2) 特設展

特設展「田中冬二展 なつかしい日本の風景」関連事業

月日	事業名・演題	講師	参加人数
6月6日	講演会「磨きぬかれた日本語—田中冬二の詩の美しさ—」	林望(作家・国文学者)	267
5月9日	講座「田中冬二がうたった山梨」	高室有子(当館学芸員)	64
5月9日	ギャラリートーク	高室有子(当館学芸員)	30
合計			361

特設展「芥川龍之介の夏休み」関連事業

月日	事業名・演題	講師	参加人数
8月6日	講座1「夏休みの過ごし方—芥川龍之介の場合」	保坂雅子(当館学芸員)	76
8月6日	ギャラリートーク	保坂雅子(当館学芸員)	28
合計			104

2 教育普及事業

(1) 年間文学講座

講師	事業名・演題	月日	人数
池田尚隆 (山梨大学教授)	年間文学講座1(全8回)講堂 「歴史の中の枕草子 中関白家没落以後」 土曜日 14:00~90分	5月16日	134
		6月20日	116
		7月18日	122
		8月29日	95
		9月12日	102
		10月24日	98
		11月28日	80
		12月19日	96
小計			843
新保祐司 (文芸評論家・都留文科大学教授)	年間文学講座2(全8回)講堂 「山田風太郎の明治小説」 木曜日 14:00~90分	5月21日	78
		6月25日	68
		7月23日	68
		8月20日	58
		9月17日	42
		10月8日	46
		11月19日	47
		12月17日	52
小計			459
保坂雅子 小俣岳 伊藤夏穂	文学講座3(全3回)研修室 テーマ「山梨の文学」 木曜日 14:00~70分	8月6日	104
		9月3日	42
		10月15日	25
小計			171
合計			1,473

(2) 戦後70年 連続講座

月日	演題	講師	参加人数
7月3日	戦中戦後の「雲母」を読む	高室有子(当館学芸員)	73
7月19日	歌人たちの戦後—柳原白蓮を中心として—	三枝昂之(当館館長)	120
7月31日	太宰治の昭和20年	保坂雅子(当館学芸員)	72
8月18日	未来をつくる子どもたちへ	あまんきみこ(児童文学作家) 聞き手 渡辺幸之助(上野原市立秋山中学校校長)	350
合計			615

(3) 教師のための学習会

月日	題名	情報	参加人数
6月11日	田中冬二	高室有子(当館学芸員)	10
10月27日	俳句百景	中野和子(当館学芸員)	9
合計			19

(4) チャレンジクイズ

クイズ名	参加人数
チャレンジ文学館「わたしはだあれ?」	3,095
文学の柱	173
企画展チャレンジクイズ	699
特設展チャレンジクイズ	2,553

(5) 名作映画観賞会

月日	題名	情報	参加人数
5月24日	あ・うん	原作: 向田邦子 監督: 降旗康男 出演: 高倉健・富司純子	325
6月21日	氷壁	原作: 井上靖 監督: 増村保造 出演: 菅原謙二 山本富士子	367
7月25日	(アニメ) どんぐりと山猫 たのしいムーミン一家	原作: 宮沢賢治 原作: トーベ・ヤンソン	104
8月9日	(アニメ) 杜子春 あんじゅとずしおう	原作: 芥川龍之介 原作: 森鷗外	97
9月6日	めし	原作: 林芙美子 監督: 成瀬巳喜男 出演: 原節子・上原謙	277
11月22日	縮図	原作: 徳田秋声 監督: 新藤兼人 主演: 乙羽信子 宇野重吉	276
合計			1,446

(6) 朗読講演会

月日	事業名 演題	講師	参加人数
10月3日	朗読講演会	川上未映子	239
合計			239

(7) 文学創作教室

月日	事業名 演題	講師	参加人数
4月12日	一般・高校生 創作教室「藤巻亮太歌と詩」	藤巻亮太(ミュージシャン)	439
5月14日	短歌教室(講義・実作)「初心者短歌教室」	三枝昂之(当館館長)	27
5月28日	短歌教室(講義・実作)「初心者短歌教室」	三枝昂之(当館館長)	27
6月11日	短歌教室(講義・実作)「初心者短歌教室」	三枝昂之(当館館長)	23
6月18日	短歌教室(講義・実作)「初心者短歌教室」	三枝昂之(当館館長)	25
合計			541

(8) 子どもワークショップ

月日	事業名 演題	講師	参加人数
5月3日	アロマと香りのワークショップ	長澤香央利	27
7月20日	夏プロ		580
7月26日	蔵書票ワークショップ		46
8月1日	「想像と言葉」ワークショップ		40
8月8日	飛び出す絵本ワークショップ		45
1月9日	新春カルタワークショップ	清水章子	68
合計			806

(9) リーディングシアター

参加校	発表テーマ	参加人数
5校6チーム	「月光の夏〜ピアノは知っている〜」他	140
合計		140

(10) ジュニアインターンシップ・職場体験学習

月日	学校名	情報	参加人数
8月5日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
8月6日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
8月7日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
合計			21

(11) 学芸員実習

月日	学校名	情報	参加人数
7月14日	筑波大学 信州大学 群馬県立女子大学		3
合計			3

(12) 文学解説(展示解説、視察対応)

月日	講座名	対象者	参加人数
4月7日	都留文科大学国文学科オリエンテーション	大学生・引率教授	173
5月8日	中央高校	下見	2
5月19日	ことぶき勸学院峡東教室	院生	24
6月24日	ことぶき勸学院南都留教室		20
7月14日	ことぶき勸学院甲府教室	院生	34
11月10日	ことぶき勸学院峡南教室		48
12月9日	ことぶき勸学院峡東教室		18
合計			319

(13) 山梨の文学解説講座(他会場への講師派遣事業)

月日	講座名	対象者	参加人数
4月30日	村岡花子講演会	山梨英和大学	40
5月23日	村岡花子と山梨	峡南の歴史と文化の会	60
6月18日	村岡花子講演会	甲府市教職員退職者	65
10月16日	キャリア教育	甲府西高校	230
合計			395

(14) 小・中・高等学校文学教室(出前授業)

月日	講座名	対象者	参加人数
6月13日	丹波小学校出前授業	全校児童・保護者	40
6月19日	石和中学校出前授業	中学1年生	225
10月23日	甲府支援学校	中学2年生	6
10月26日	甲府支援学校	中学2年生	5
10月29日	六郷小学校	小学6年生	25
11月17日	六郷小学校	小学6年生	25
12月22日	六郷小学校	小学6年生	25
1月28日	六郷小学校	小学6年生	25
合計			376

(15) 小・中・高等学校教育課程対応(展示解説)

月日	内容	対象者	参加人数
4月15日	校外学習	早川中学校	10
4月16日	校外学習	白根御勅使中学校	18
4月22日	校外学習	上野原高校	154
5月1日	校外学習	高根中学校	16
5月6日	校外学習	下部中学校	4
5月6日	文学部見学	日川高校文芸部	9
5月8日	校外学習	竜王中学校	11
5月12日	校外学習	身延中学校	5
5月12日	校外学習	櫛形中学校	16
5月12日	校外学習	長坂中学校	11
5月12日	校外学習	明野中学校	10
5月13日	校外学習	田富中学校	2
5月13日	校外学習	葦崎西中学校	5
5月13日	校外学習	須玉中学校	7
5月14日	総合学習	葦崎東中学校	15
5月14日	校外学習	玉穂中学校	4
5月15日	校外学習	若草中学校	2
5月16日	校外学習	双葉中学校	16
5月20日	校外学習	早稲田高等学院	93
5月20日	校外学習	甲西中学校	3
5月21日	校外学習	上野原中学校	10
5月21日	校外学習	星槎国際高校山梨	24

5月22日	校外学習	敷島中学校	27
5月22日	校外学習	城西高校	150
5月27日	校外学習	中央高校	9
5月27日	校外学習	大月東中学校	5
5月29日	校外学習	城西高校	147
6月2日	校外学習	御殿場市原里中学校	178
6月3日	校外学習	新田小学校6年	32
6月5日	校外学習	東京都開成中学校	311
6月10日	校外学習	新田小学校5年	25
6月23日	校外学習	新田小学校3年	35
6月30日	校外学習	新田小学校4年	25
7月11日	校外学習	山梨英和中学校	80
7月17日	校外学習	六郷小学校	22
7月24日	校外学習	上条中学校	13
7月26日	校外学習	春日居中学校	15
8月8日	校外学習	埼玉県伊奈学園総合高校	3
9月12日	校外学習	駿台甲府高校	236
9月26日	文芸部見学	日川高校文芸部	5
10月6日	校外学習	長坂小学校6年	78
10月14日	校外学習	塩山高校	179
10月16日	校外学習	甲府西高校	22
10月16日	校外学習	新田小学校5年生	25
10月20日	校外学習	北杜高校	2
10月30日	校外学習	ひばりが丘高校	5
11月5日	校外学習	新田小学校6年	29
11月9日	校外学習	山梨学院中学校	86
11月10日	校外学習	昭和高校	128
11月10日	校外学習	市川中学校	17
11月11日	校外学習	昭和高校	85
11月11日	校外学習	六郷小学校・市川南小学校	33
11月11日	校外学習	山梨高校	202
11月11日	校外学習	昭和高校	33
11月12日	校外学習	新田小学校4年	23
11月12日	校外学習	甲斐清和高校	28
11月12日	校外学習	昭和高校	82
11月17日	校外学習	新田小学校3年	33
11月18日	校外学習	甲府東中学校	18
12月7日	校外学習	山梨学院小学校	70
12月16日	校外学習	吉田高校	42
2月3日	校外学習	新田小学校5年生	
2月18日	校外学習	新田小学校6年生	
2月19日	校外学習	新田小学校3年生	
2月25日	校外学習	新田小学校4年生	
3月1日	校外学習	甲府看護専門学校	
合計			2,983

(16) 小・中・高等学校移動文学館 (アウトリーチ)

月日	利用学校名	セット	対象人数
5月15日	中央高校	C	489
6月5日	豊小学校	C	293
6月13日	丹波小学校	B	27
6月13日	丹波中学校	B	24
6月19日	大和中学校	A	46
6月24日	甲府北東中学校	A	360
6月24日	秋山小学校	A	87
6月24日	秋山中学校	A	48
7月8日	御坂中学校	A	375
9月1日	神奈川県橋本高校	A	836
9月8日	甲府北東中学校	B	360
10月16日	八代小学校	B	487
10月21日	笛吹市内の先生方	B	137
10月29日	六郷小学校	C	150
10月29日	六郷中学校	C	86
11月5日	県立大学	B	50
11月17日	市川南小学校	B	52
11月17日	市川南中学校	B	40
11月17日	六郷小学校	C	150
11月17日	六郷中学校	C	86
12月1日	禾生第二小学校	A	162
12月1日	宝小学校	A	136
12月2日	市川南小学校	B	52
12月2日	市川南中学校	B	40
12月2日	市川小学校	C	407
12月2日	市川中学校	C	215
12月17日	東桂小学校	A	415
12月17日	上野小学校	C	183
12月17日	三珠中学校	C	133
1月29日	大塚小学校	C	87
1月29日	市川東小学校	C	21
合計			6,034

利用教材 A:石川啄木セット B:龍太・蛇笏のちまちな人形セット C:村岡花子と「赤毛のアン」

(17) 外部共催研修

月日	企画名	対象者	利用人数
7月4日	梨大学芸術運営コース 文化施設実地研究		11
8月7日	教育センター共催研修		8
11月13日	教育センター共催研修〈初任研〉		36
合計			55

(18) 各種団体への普及活動

月日	普及内容	対象者	利用人数
5月26日	南都留支部校長会	学校長	50
6月4日	中巨摩支部校長会	学校長	55
6月5日	北巨摩支部校長会	学校長	30
6月9日	笛吹支部校長会	学校長	21
6月9日	県下・教頭会	各校教頭	270
6月12日	高校国語部	高校教員	60
6月16日	甲府支部校長会	学校長	50
6月16日	東山梨支部校長会	学校長	35
6月30日	北都留支部校長会	学校長	22
6月30日	峡南支部校長会	学校長	40
7月8日	高等学校校長会	学校長	75
8月17日	峡南地域教員研	教職員	85
10月13日	峡南地域教頭会	各校教頭	13
10月19日	高校国語部	高校教員	60
合計			866

(19) 協力会読書会

月日	作品	対象者	利用人数
5月8日	石原慎太郎「太陽の季節」	協力会会員・一般	8
6月14日	太宰治「津軽通信」	協力会会員・一般	8
7月11日	芥川龍之介「羅生門・鼻」	協力会会員・一般	6
8月9日	井上ひさし「父と暮せば」	協力会会員・一般	5
9月5日	石黒佐近「山峡」	協力会会員・一般	18
10月11日	堀辰雄「風立ちぬ」	協力会会員・一般	4
11月8日	有吉佐和子「紀ノ川」	協力会会員・一般	10
12月13日	森沢明夫「あなたへ」	協力会会員・一般	11
1月24日	林真理子「下流の宴」	協力会会員・一般	9
合計			79

3 やまなし文学賞

本賞は、平成4年4月、山梨県にゆかりの深い樋口一葉の生誕120年を記念して制定された。
 選考委員 小説部門：坂上弘・津島佑子・佐伯一麦
 研究・評論部門：十川信介・中島国彦・兵藤裕己

部門	応募人数
小説部門応募者数	259
研究・評論部門応募者数	106
合計	365

27年 11月30日 作品締め切り
 28年 2月10日、18日 選考会
 3月12日 表彰式
 6月 小説部門受賞作単行本刊行

4 山梨文学散歩(委託事業)

企画実施 やまなし観光推進機構
 委託先 NPO 旬感ネット
 内容 俳句百景展・笛吹市ゆかりの文学散歩

実施日	参加者数
平成27年11月15日(日)	53
平成27年11月21日(土)	44
合計	97

平成28年度実施予定教育普及事業の概要

事業名	事業説明
年間文学講座	年間文学講座は平成2年度から実施している。県民の興味・関心に応じて幅広く学べるよう配慮し、テーマ設定に当たっては講師の専門性を生かすとともに、県民のニーズに対応できるよう調整する。多くの方が参加できるように、平日のみならず、土・日も開講する。
山梨の文学講座	「山梨の文学講座」は、当館の展示作家を中心に、山梨出身・ゆかりの文学と人についての講座を実施し、当館学芸員が講師を務める。
名作映画鑑賞会	有名な文学作品を映画化した名作の数々を上映し、文学と映画の関わりについて、多くの県民とともに考える企画。平成2年から毎年実施。
朗読鑑賞会	県内外から講師を招聘し、文学作品(詩・小説など)の魅力を朗読によって鑑賞する企画。開館の年から実施し、毎年開催、幅広い年齢の聴衆から大変好評を博している。
山梨の文学解説講座	学芸課の職員が、要請された市町村等に関連のある県出身・ゆかりの文学者の人と作品を紹介する講座。要望に応じ当館の研修室・講堂等あるいは市町村等に出向いて講義をする。
博学連携事業	将来の山梨を担うことになる子どもたちに、優れた文学と文学者の存在に気付かせるきっかけを作ることを目的に、学校教育と連携し、事業を実施する。具体的には、文学館作成の指導資料を学校に貸し出す「アウトリーチ」、「出前授業」、校外学習へのサポート、高校生を対象とした「文学創作教室」「文学散歩」等を実施している。
就業体験(インターンシップ)	子どもたちの職業観・勤労観を、より早い段階から育成するとともに、将来、自らの進路を自分自身で選択できる能力を育てていくことが、今日的課題となっている。文学館としても、中学生・高校生・大学生の職場見学やインターンシップを積極的に受け入れ、若年者の職業意識形成支援に積極的に取り組む。
教師のための学習会開催	県内の小・中・高校・特別支援学校の教師を対象に春と秋の企画展・特設展に関わって、文学館職員による説明と観覧を通して、学校教育への活用を図る。
子どもワークショップ	子どもを対象とした参加型・体験型の教室を開催し、文学を身近に感じてもらう機会とする。各界で活躍する専門家を招くことで、子どもたちの多彩な分野での興味を広げていく。

平成27年度 閲覧室事業

◇閲覧室資料紹介

所蔵資料を紹介・展示することにより、利用者が直接手に取って利用できる資料を増やし、開かれた文学館のイメージの定着と閲覧室の活性化を図る。

また、閲覧室の機能の理解と利用促進および資料収集の推進を図ることを目的とする。

展示名及び概要	展示期間
田中冬二の世界 特設展「田中冬二展 なつかしい日本の風景」に合わせ、自然や風物をうたった田中冬二の詩集、全集、雑誌など関連資料を紹介した。	平成27年4月25日(土) ～ 6月21日(日)
戦後70年 児童雑誌が描いた戦中・戦後 夏休みに合わせ、「少年倶楽部」など歴史ある児童雑誌の戦中・戦後の移り変わりや、戦後発刊された「赤とんぼ」など、貴重な子ども向け雑誌を紹介した。	平成27年7月18日(土) ～ 8月30日(日)
やまなしの文学碑散歩 雲母100年に寄せて 芸術の森公園内の飯田蛇笏・龍太の句碑をはじめ、各地に山梨の自然や風土を詠った文学碑がある。企画展「俳句百景 季節を生きる喜び」に合わせ、文学碑を案内する資料と句集などを紹介した。	平成27年9月18日(金) ～ 11月23日(月)
映像になった文学作品 これまで、数多くの文学作品が映画化、ドラマ化されている。文学碑を案内する関連資料山梨ゆかりの作家の作品を中心に映像化された小説と関連する雑誌記事や映画評論などを紹介する。	平成28年2月19日(金) ～ 4月10日(日)

◇文学者の誕生日にちなんだ資料紹介

本県出身・ゆかりの文学者を身近に感じてもらうことを目的として、資料を紹介した。

展 示 名	展 示 期 間
飯田蛇笏(4月26日生まれ)	平成27年4月24日(金)～5月8日(金)
山本周五郎(6月22日生まれ)	平成27年6月11日(木)～6月25日(木)
宮沢賢治(8月27日生まれ)	平成27年8月19日(水)～9月10日(木)
八木義徳(10月21日生まれ)	平成27年10月15日(木)～10月29日(木)
与謝野晶子(12月7日生まれ)	平成27年12月2日(水)～12月17日(木)
深沢七郎(1月29日生まれ)	平成28年1月22日(金)～2月2日(火)
中村星湖(2月11日生まれ)	平成28年2月5日(金)～2月19日(金)

その他、講座、講演会開催時に講師の著作の資料紹介を適宜行った。

◇書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説し、文学館の役割、閲覧室の利用方法の周知を図る。

第1回 平成27年 6月13日(土)

第2回 同 11月20日(金) 県民の日

午前・午後各1回

内容：書庫見学、画像情報システム端末・文献検索システム端末操作説明など

【閲覧室利用統計】

閲覧室利用状況(内訳)

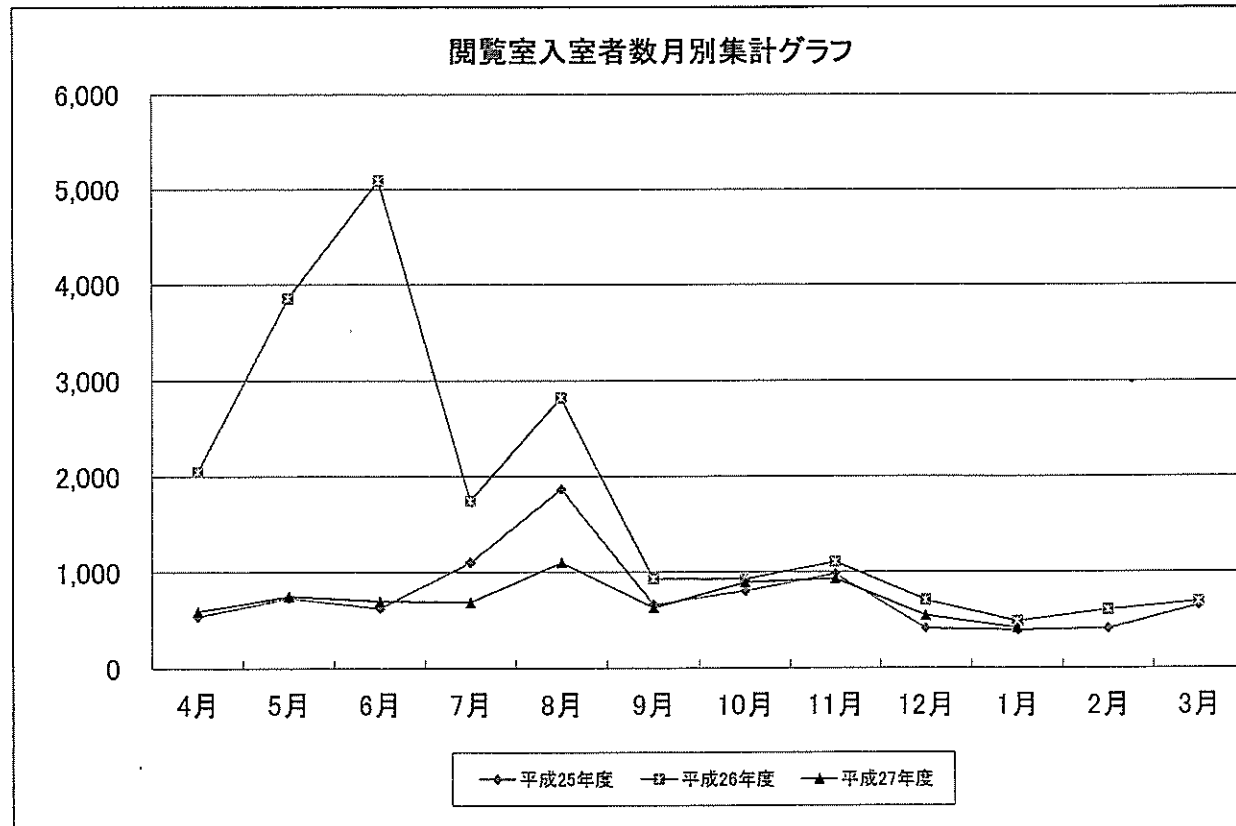
(H28.1.31現在)

	開館日数	入室者数	閲覧カード発行数	閲覧者数	閲覧冊数	調査相談	電子式複写枚数	マイクロ複写枚数	画像検索回数	資料紹介冊数	HPアクセス件数
平成25年度	306	9,210	94	412	2,880	271	8,829	49	2,262	1,077	40,732
平成26年度	308	21,055	81	438	2,475	286	11,408	0	2,001	850	60,074
平成27年度	259	7,266	87	367	1,920	341	4,834	0	1,751	517	34,767

閲覧室入室者(月別)

単位:人 (H28.1.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均入室者数
平成25年度	543	734	627	1,106	1,872	665	802	985	415	393	414	654	9,210	30
平成26年度	2,052	3,860	5,094	1,746	2,827	935	927	1,111	710	487	609	697	21,055	68
平成27年度	596	750	699	688	1,104	631	895	935	548	420			7,266	28



調査相談(口頭・電話・手紙・FAX・メール)(月別)

単位:件 (H28.1.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均件数
平成25年度	19	32	37	20	25	26	21	34	12	16	16	13	271	1
平成26年度	20	29	18	28	25	20	32	37	22	13	20	22	286	1
平成27年度	31	51	27	34	26	38	36	53	33	12			341	1

複写枚数(電子式・マイクロ)(月別)

単位:枚 (H28.1.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均枚数
平成25年度	1,159	377	700	482	678	379	1,114	1,071	525	760	565	1,068	8,829	29
平成26年度	3,677	854	634	869	416	462	992	501	765	58	1,781	399	11,408	37
平成27年度	168	645	854	1,096	118	598	394	151	675	147			4,834	18

ホームページアクセス件数(月別)

単位:件 (H28.1.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均アクセス件数
平成25年度	2,774	3,088	3,661	4,628	5,172	3,157	3,756	3,231	2,344	2,720	2,823	3,378	40,732	112
平成26年度	6,586	8,541	8,124	5,308	8,154	3,888	3,430	3,891	2,046	3,697	2,964	3,445	60,074	165
平成27年度	3,395	3,306	3,700	4,219	4,072	3,613	3,329	3,715	2,572	2,846			34,767	113

平成28年度 閲覧室事業計画(案)

◇閲覧室資料紹介

所蔵資料を紹介・展示することにより、利用者が直接手に取って利用できる資料を増やし、開かれた文学館のイメージの定着と閲覧室の活性化を図る。

また、閲覧室の機能の理解と利用促進および資料収集の推進を図ることを目的とする。

展示名及び概要	展示期間
やまなしの文芸同人誌 -私の表現世界- 県内ではいくつもの文芸同人誌が発行され、それぞれに文学作品などが発表されている。当館に所蔵している同人誌を展示し、日頃目にすることが少ない作品を多くの人に紹介する。	平成28年4月29日(金) ~ 6月19日(日)
宮沢賢治 童話の世界 特設展「宮沢賢治-保阪嘉内への手紙-」にあわせ、夏休みの子どもたちにも親しめるように創作した童話を中心に、アニメや賢治の生涯のDVD、朗読CDなども紹介する。	平成28年7月9日(土) ~ 8月28日(日)
マンボウ先生の作品たち -北杜夫の世界- 企画展「北杜夫展」にあわせ、北杜夫の小説、エッセイや関連作品などを展示紹介する。	平成28年9月16日(金) ~ 11月23日(水)
芥川賞・直木賞の小説を味わう 数ある文学賞の中でも、なにかと注目され話題の多い芥川賞と直木賞。歴代の受賞小説を展示紹介する。	平成29年2月10日(金) ~ 4月9日(日)

◇文学者の誕生日にちなんだ資料紹介

本県出身・ゆかりの文学者を身近に感じてもらうことを目的として、資料を紹介する。

展 示 名	展 示 期 間
木々高太郎(5月6日生まれ)	平成28年4月22日(金)~5月12日(木)
新田次郎(6月6日生まれ)	平成28年5月27日(金)~6月9日(木)
村岡花子(6月21日生まれ)	平成28年6月17日(金)~7月6日(水)
辻 邦生(9月24日生まれ)	平成28年9月9日(金)~9月28日(水)
石原八束(11月20日生まれ)	平成28年11月16日(水)~12月8日(木)
檀 一雄(2月3日生まれ)	平成29年1月27日(金)~2月8日(水)
李 良枝(3月15日生まれ)	平成29年3月10日(金)~3月23日(木)

その他、講座、講演会開催時に講師の著作の資料紹介を適宜行う。

◇書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説し、文学館の役割、閲覧室の利用方法の周知を図る。

- 第1回 平成28年 6月11日(土)
 第2回 同 11月20日(日) 県民の日
 午前・午後各1回

内容：書庫見学、画像情報システム端末・文献検索システム端末操作説明など

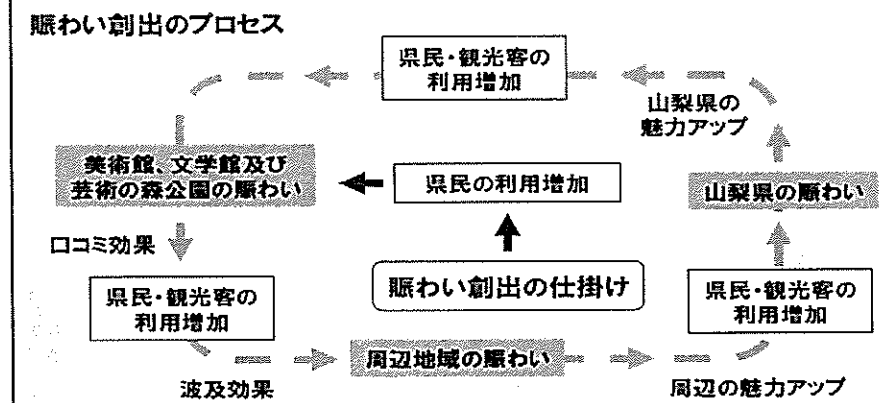
平成27年度 下半期文学館協議会

山梨県立文学館指定管理者
株式会社SPSやまなし

1

美術館、文学館及び芸術の森公園が目指す姿

- 県民が日常的に活用する施設であり、県民の誇りでもある施設
- 県内の賑わいを創出する旗艦として機能する施設



3

目次

1. 2期目の指定管理期間における目指す姿
2. 賑わいの創出
 - ・ 関係各所との連携
 - ・ 広報イベントの開催
3. ホスピタリティデザインの構築
 - ・ スタッフ全体研修
4. 基盤整備
 - ・ 外国人対応拡充事業/安全対策
5. 次年度の活動予定

2

指定管理者活動トピックス 【2-1】関係各所との連携

2010年「井伏鱒二と飯田龍太」でKADOKAWA発行の「俳句」へ広告を掲載。以降、協働体制が築けており、11月では前面広告を獲得

閲覧室で開催の資料紹介を県内の方へアピールするためリリース配信を強化。記事掲載およびニュース等の番組での紹介を獲得



リリース配信8回
新聞掲載10回/テレビ放送 4回

取材14件

4

指定管理者活動トピックス
【2-2】関係各所との連携

企画展「俳句百景展」の広報活動の一環として、11/3に記念俳句大会の表彰式を開催。山梨県知事賞に輝いたお一方を含む35名の表彰式を行った。選者の方からの講評もあり、俳句制作のすばらしさを伝える事ができた。



5

指定管理者活動トピックス
【2-4】広報イベントの開催

以前実施した美術館主催のクラフト系マルシェの再開を望む声が、来館者・職員からも多く挙がっていたこともあり、「芸術の森公園の賑わいの創出」に繋げるべく飲食ブースの出店も加えた形で地元フリーペーパー「チェスマ」と共同開催！山梨県内の出店者約60店を集め指定管理主催のイベントを開催した。



7

指定管理者活動トピックス
【2-3】広報イベントの開催

芸術の森公園内にあるどんぐりを植えつけ、津波被災地や土砂崩れなど自然災害のあった所へ送るイベントを開催。

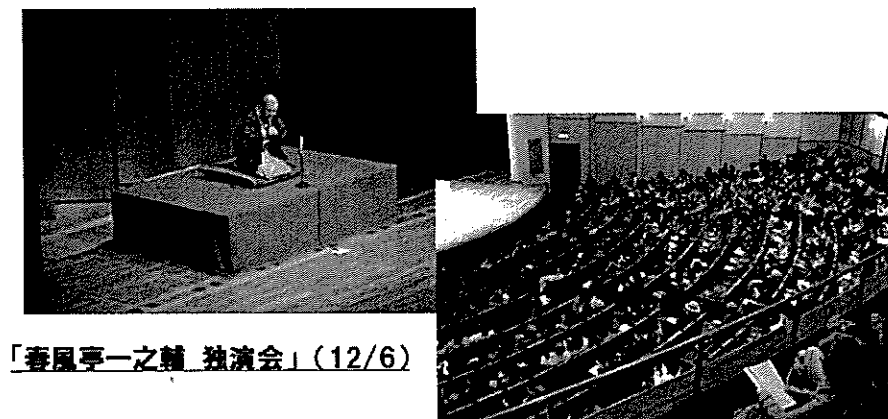
「芸森寄席」を開催。落語研究会のボランティアにより開催している当イベントも今回で21回目を向かえ、当日は雨天にもかかわらず65名ものお客様にお越しいただいた。



6

指定管理者活動トピックス
【2-5】広報イベントの開催

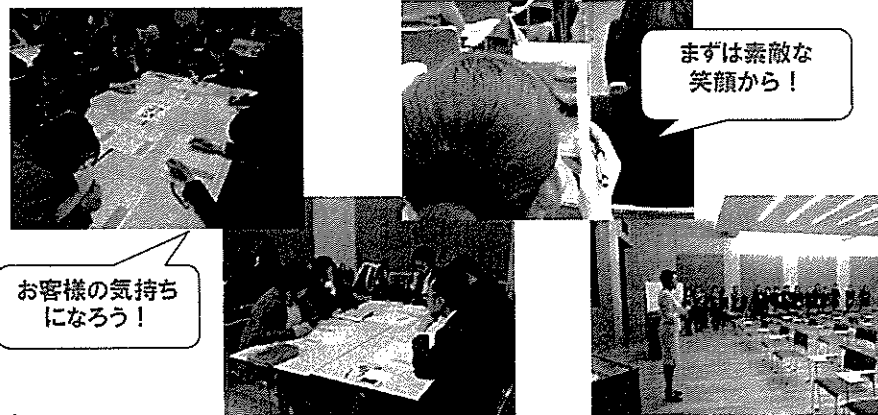
通常夜間開催だが、初めて「落語ぶんがく亭」の土曜日午後開催を実施。参加は360名と過去最高となり、日中開催も好評であることを裏付けた。ぶんがく亭も3年が経過。リピーターも増えてきており、今後も継続することでファン醸成に繋げたい。



8

指定管理者活動トピックス
【3-1】ホスピタリティデザインの構築

スタッフ全員参加での研修を実施(12/14)。お客様の気持ちにより沿うサービスに繋がるよう、それぞれがお客様の気持ちになって考える時間とした。また、外部講師によるマナー研修を行い、第一印象の大切さやお声かけのポイントを学んだ。



9

指定管理者活動トピックス
【5】来期予定している活動

登美の丘ワイナリーとのスタンプラリーを文学館にも拡大
 (2016年実施予定)



夏祭り
 (夏開催予定)

Musee Marche
 (秋開催予定)

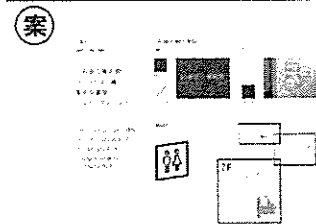
ヴァンフォーレ甲府
 合同イベント
 (開催予定)

北杜夫展はじめ、各展示会と連携した活動を実施していく

11

指定管理者活動トピックス
【4-1】基盤整備 外国人対応拡充事業/安全

国の創生交付金を活用した外国人向けの案内システムを構築。外国人はもとより、県内利用者のユーザビリティ向上に繋げたい



館内標識の改修
 チラシ・パンフレット類の作成、
 美術館、文学館HPのリニューアル
 音声ガイド・デジタルサイネージの導入
 Wi-Fiの設置 など

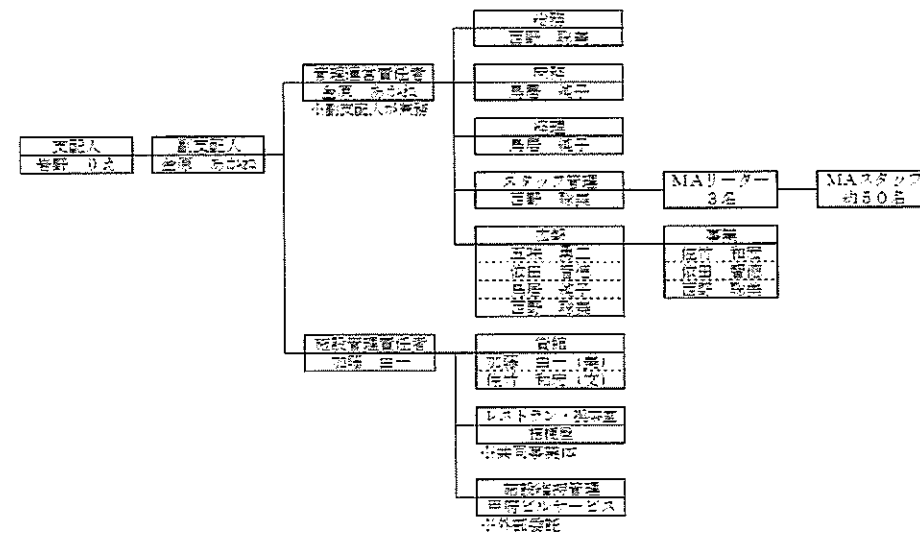
消火器の規格省令の改正に伴い、館内の消火器を一部交換。消化薬剤の期限切れ対応(詰め替え)を実施



消火器交換(美:31本、文:9本)
 薬剤入れ替え(美:38本、文:25本)

10

**平成27年度指定管理者
 組織体制**



12

県立文化施設外国人対応拡充事業内容及び進捗状況

項目	内容	多言語化
外国語表記パンフレットの整備	サイズ：A4 1/3 8観音開き 1000部作成	英語
施設案内の外国語表示	文学館67箇所、芸術の森公園20箇所	英語、ピクトグラム（案内内容を図案化）
大型ディスプレイ等による館内案内機器の設置	①デジタルサイネージ（催事案内） ・正面入口 1箇所 42インチHD ②デジタルサイネージタッチパネル（館内案内） ・エントランスホール 1箇所 42インチHD	英語
ホームページのリニューアル（多言語対応）	①新規ホームページの作成 ②スマートフォン用サイトの新規作成 ③収蔵作品検索システム	英語
W i F i 環境の整備	ロビー等（展示室以外）の館内へのW i F i 環境の整備	

- ・平成27年5～11月：上記各項目の製造等に関する基本設計を実施
- ・平成27年11～12月：上記各項目毎に基本設計完成後に製造等業者との委託契約を締結